

DOUJIN
R+18
For Adult
Only



不
確
定
性

因子

Uncertain
Biotic





...クソ!

ふ...

ふ...

ふ...
う...

う...!

ベリタス・レイシオ
の人生は

ほとんど順風満帆で

自分自身を凡人だと
受け入れた時から
たとえ天才クラブの一員に
なれなくても

運命というレールを歩む中
どんな事件が起きようと
彼にとっては
さほど意外ではなかったのだ

「天才たちはそれぞれ
欠陥を持っていて
成し遂げた偉業も
また然り」

スッ

難病に立ち向かう
医者も

人間が治療対象とは
限らない

今行っていることも
そのうちには入らない

ゆっ…くり

あ、教授…





はあ——

やめっ
そこ舐めないで

教授
この曇と

花粉……

んあっ

ク
チュッ

人の精気を
吸ったりしないだろうな？

言っておくが
僕の体力では
一回が限界だ

黙れ
ギャンブラー

今は君に
生物学の勉強を教える
余裕がないんだ

宇宙ステーションの連中は
君に忠告しなかったのか？

食物が多ければ多いほど
こいつの食欲制御が
難しくなると…

んあ

ああ——

ルアン・メイ造物
コードHF846
かつて荒星にて二集落の
対立や殺戮を起こした
有毒生物の複製実験体

その生物活性により
排出された花粉は
人類のアドレナリンに
影響を与え
脳内の欲望を無限に
拡大する

その欲望の表われが
殺戮とセックス

そういった行為から
排出されたフェロモンは、

あッ!

この生物の
最適な餌となる

レイシオも
宇宙ステーションに?

そのまま大学から来たみたいで
ルアン・メイさんから
引き継いだ植物が
トラブル起きたらしいです

来た早々
罰室スペースに
入りました

誰も
入れさせないように
と言われました

一人でもとか
出来たらいいん
ですが…

カカワーシャ・ツガンニヤは
ヴィキン人唯一の生き残り
彼の人生は多岐を渡っていた

ギャンブルテーブルには
順風満帆な人生は存在しない
もし運命の結果はすでに
決められていたら？

ギフトであれ
呪いであれ

人が打ち勝つべきなのは
自身の妄念だ……

ダイスが落ちた瞬間に

レイシオ
ことを
済ませたか？

ちょうど暇が出来て
見に来たけど…

!!

誰が入らせたのだ!?

出てけ！
ギャンブラー



カシャッ...



不

確

定 因

性 子

ふう

はあっ

あん...



はあ
教授

はあ...あ

舐めないで

あっ

んあ

深い

こんなの
反則...だ!

やめて







僕を見くびらないで
欲しいね 教授

君だって
満足されていないだろう？



こいつもまだ
腹を空かせているなら
僕たちが満たすのはどう？



う…ん

ふあ

んん
んあ—



あっ
レイシオ.

もっ
と

もっ
と早く

あ!

教授

もっ
と

欲しい—

う...
ん

ふあ...
は

こんなレイシオ
見たことない…

あ

ぐわっ

あーんあ！

はあ

う…気持ちいい

ぐわっ

教授

んあ

舐めないで—

う…あ！

教授
やめて…



僕は、もう

教授
やめて…

くー

あ！

あ！

ああー

ふ
ち
ち
ち

レイシオ
君は

はあ

あ

…もう聞くな

もう何回
出したんたい？







3システム時間

ヤッ

ふうっ

この顔立ちは
嘆く表情と
相性悪いな

てっきり君も
満足できたと
思ったけど？

まあ
これは別に
君が気に病むこと
じゃない

さっきはかなり
自分を抑えていたし

全部が君の
責任じゃない
僕が勝手に入ったから…

正直言って
僕が身に付けた物は高価だが
この体自体はそんな高貴じゃない

単なる事故扱いでも
僕は構わない

教授のテクニクは良かったし
僕もそれを楽しめてた

君は僕のことを
好きじゃないし

男とするのも
好きじゃない
だら……

とにかく
なんか弁償が
必要であれば…

お互いの貴重な時間を
君の拙い演技に
費やすつもりはない

無駄話をもう一回してみろ
僕らの会話はそこで終わりでぞ



これを
見てみる

こいつの遺伝子を
組換えて
飢えに対する欲求を
大幅に下げた

今はもう
ほかのホルモンで
養分を与えられる

言い換えると
人間の欲望を引き出し
自分を満たす
それは欲求に対する
愛情表現の表われて
君に対し
僕も例外ではない





僕も聖人ではない
発散したい欲望はある

こいつは
ただ抑えられた感情を
魅らせただけで
僕が相手かまわず
反応することと
イコールではない



君は君の運に
裏切られたのかもな



どうであれ
責任はちゃんと取る
事故扱いはいらない
要望があれば、
僕に言ってい

…違うね
教授



僕の結果は
いつも一つ



運は一度も
僕を裏切ったことは
なかったんだ



今回も



僕が賭けに勝った

花粉は一人で吸うぶんには
さほどの影響はないが
複数の人間がそれを
吸い込むと

物騒な
書き方だな

生物因子が
人間の欲望を掌握し
限らない災いを
もたらす――

二人だけで吸えば
そんなに危険じゃないかも？

賭けに出るか？

あの教授が

僕に対する欲望が
あるかどうか？



身を投じるこそ
最大の勝率を得られる

僕を殺したいほど
嫌われている
かもしれないけど？

教授

賭けよう このゲーム



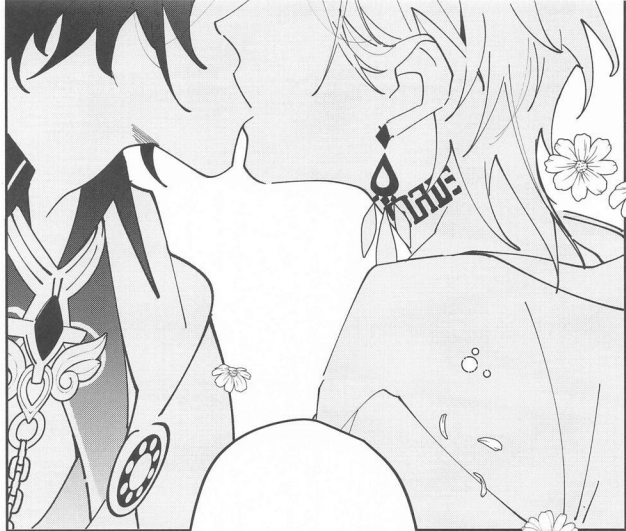
ご褒美を
取りに来たよ





君は僕の人生で
唯一の例外だ

全てを



口説き文句が
上手だよね
教授は

大好きな
君に捧げる

F I N

すでに2023年に出した既刊ですが
先延ばし重症の故今になってしまいました。

テーマは触手プレイですが上手く触手描けていないような気がして
残念でした。

両片思いの性行為という内容の一冊です！

2026年の今でも、メインストーリーで二人が愛し合うところを拝めることが
スターレールをやる唯一の楽しみです

日本語翻訳：星りんごカラス
文字入れ：楓さこ

三葉梨 [X] pearuu
auko2010@gmail.com

栄光印刷
発行日：2026/3/20

"You're the only variable in my life."



Dr. Ratio x Aventurine

Honkai Star Rail
Fan Book Presented by 三葉梨
March, 2026

y
ctor